

各団代表者 各位

一般社団法人神戸市サッカー協会
会長 益子 和久
4種委員長 御手洗 修
担当 宮本 雄介

J F A 第 5 0 回 全日本 U - 1 2 サッカー選手権大会 神戸市予選 大会要項(草稿)

1. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団 読売新聞社
2. 後 援 スポーツ庁 日本テレビ放送網 報知新聞社
3. 主 管 一般社団法人神戸市サッカー協会 4種委員会
4. 日 程 2026年10月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)
5. 会 場 神戸フットボールパーク岩岡(出場チーム状況等により日程および会場の追加・変更あり)
6. 県大会出場資格他
優勝チームに『J F A 第 5 0 回 全日本 U - 1 2 サッカー選手権大会 兵庫県大会』への参加資格を与える
但し、4種委員長が神戸市を代表するに値すると認めたチームを対象とする
7. 表彰
優勝、準優勝および3位のチームに神戸市サッカー協会よりトロフィーを授与する
8. 参加資格・要件
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体であり、かつ、その団体に所属する選手であること
 - ② 公益財団法人日本サッカー協会の発行する登録選手証へ写真添付し、試合開始前に提出できること
 - ③ 20歳以上の指導者が試合に同行し、要請された人数の審判員を派遣できること
 - ④ 選手は必ずスポーツ傷害保険に加入し、参加について保護者の同意を得ていること
 - ⑤ チーム登録は1チーム8名以上16名以内(6年生主体)であること
 - ⑥ 同一団からの複数チームの参加ができる
 - ⑦ 複数チームでの参加の場合、最後に登録するチームにのみ6年生以外を含めることができる
その場合、当該チームは登録人数の半数以上が6年生で構成されること
例：全3チームの内、A・Bチームは全員6年生で構成し、Cチームのみ5年生を含めることができる
但し、Cチームは登録全12名中6名以上が6年生であること
 - ⑧ 各チームに1名以上の公益財団法人日本サッカー協会公認D級以上の指導者資格を保有する者が必要である(資格者1名での複数チーム参加は不可)
 - ⑨ 帯同指導者の複数チームへの重複登録は認められない。また、県大会出場時の入替えも認められない
9. 参加申込 ※詳細は、別添の申込み手順書(PDF)をご確認ください。
 - WEBフォームから申込み 締切： 9月18日(金)
 - 参加費 5,000円/チームを指定口座に振込 締切： 9月20日(日)
 - 別紙『選手・指導者登録票・ユニフォーム登録票』をメールにて送付 締切： 9月20日(日)
10. 組合せ抽選
4種委員会にて委員長、副委員長、各委員の立ち合いのもと、各地区長による抽選にてトーナメント枠を決定する ※抽選順は参加申込み順とする
 - 日程： 2026年9月23日(水祝)
 - 場所： 神戸フットボールパーク岩岡
 - シード：神戸市少年リーグ1部・前期の各地区1位および兵庫県トップリーグ2部所属の各チーム
すなわち、なぎさ・だいち・夢野の丘・井吹台・小部キッズ・フレスカの計6チーム

11. 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会 8人制競技規則に準ずる

JFA サイト <https://www.jfa.jp/documents/pdf/eight/rules.pdf>

【フィールド／ボール】

- 1) フィールド： タッチライン 68 m x ゴールライン 50 m
- 2) ゴール： 少年用 高215 cm x 幅500 cm (内法)
- 3) ボール： 4号ボール

【競技者】

- 4) 本大会登録選手は試合開始前までに、大会本部にて選手登録証およびユニフォームの確認を受けることと出場が可能となる
- 5) 8人の競技者が試合に出場する。なお、一方のチームが7人に満たない場合は、試合の開始と続行を認めない。7人に満たないチームは敗戦したものとみなし、得点は0対3とする
- 6) 試合に出場できる人数は16人以内とし、ベンチには最大8人の交代要員が入ることができる
- 7) 選手の交代
 - A) フィールドプレーヤーの交代は、主審の承認を得る必要はない
 - B) フィールドプレーヤーの交代は、ベンチ側の交代ゾーン（3m+3m）より入退する
 - C) ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレー時に主審の許可を得て行う

【指導者】

- 1) ベンチ入りできる指導者は1人以上3人以内とする 内1人は必ず、公益財団法人日本サッカー協会公認D級以上の指導者資格を保有する者とする
- 2) テクニカルエリア内で試合中に戦術的な指示ができる指導者は1名に限る また、他のベンチ入り指導者はベンチエリア内で着席とする

【試合】

- 8) 試合時間は、20分-5分-20分とする 延長は行わない
- 9) 同点の場合は、PK戦により勝敗を決定する（3人ずつ行って、その後はサドンデス）

【ユニフォーム】

- 10) メイン・サブ 2組を用意すること（フィールドプレーヤー／ゴールキーパー用共）
- 11) サブは、シャツ・パンツ・ストッキング、いずれもメインと明瞭に区別された異色のものにすること
- 12) 長袖アンダーシャツ／アンダータイツは、チームで統一された色であれば着用できる
- 13) 試合で着用する互いのユニフォーム選定は、大会本部／審判団により決定する
- 14) ゴールキーパーが前半途中・後半途中にフィールドプレーヤーと交代する場合、シャツのみの変更でも出場できる
- 15) ゴールキーパーは、前後半キックオフ時、ゴールキーパー用のシャツ・パンツ・ストッキングを着用し出場すること
- 16) 提出したユニフォーム確認表に記載されたユニフォーム(メイン・サブ共)を必ず、大会当日に携行すること
- 17) 試合開始後に大会本部／審判団の指定したユニフォームを着用していない事実が発覚した場合は没収試合とする
- 18) フィールドプレーヤーは、今大会を通して同じ背番号を使用すること
- 19) ゴールキーパーは、エントリー票に記載のない背番号の付いたゴールキーパー用ユニフォームを着用して出場できる

【暑さ対策】

- 20) 大会当日の天候状況により、主審の判断と指示で前後半の各中間時に、1分間以内の給水タイム、3分間のクーリングブレイクを取る。これに費やした時間は試合時間に含めない
- 21) 試合開始または後半開始時にWGBT値が25℃以上の場合は給水タイム、28℃以上の場合はクー

リングブレイク、31℃以上の場合は試合中止(延期)とする

【本大会での警告・退場】

- 22) 試合中に退場処分を受けた競技者は、自動的に次の試合の出場を停止する 退場の競技者が出た場合、次の
I 試合の出場を停止する
- 23) 本大会期間中に異なる試合で警告を2回受けた競技者は、次のI 試合の出場を停止する
- 24) 生じた退場・警告は、本大会のみ有効とする(他大会へ累積持ち越しはしない)

【審判】

- 25) 試合は1人の主審と2人の副審で運営される
- 26) 当該年度の審判資格(4級以上)を有していること ※ユース審判員を可とする
- 27) 審判証(写真添付)を持参し、担当試合前に審判本部で提示し、団名/氏名の連絡を行うこと
- 28) 正規の審判服を正しく着用すること ※KFP岩岡の副審はスパイク不可とする(芝の保護のため)
- 29) 試合開始時に、ベンチ前にて選手全員の用具の確認を行うこと
- 30) 審判員の派遣は、経験と実績のある者を人選すること
- 31) 審判員を派遣できなかった場合(審判証忘れを含む)、当該団にペナルティが課される
- 32) 審判研修会を兼ねており、協会から派遣されるインストラクターのフィードバックが与えられる

【その他】

- 33) 雨天決行
但し、天災等(開催地での気象など)で開催が危ぶまれる場合は、大会本部で協議し決定する
- 34) 危機事象(落雷等)により大会本部/審判団の判断で試合が中断された場合、中断後を行うことが原則であるが、施設、安全管理、日程等で再試合/中断後の試合が不可能な場合は、大会本部において試合を成立させること、または抽選等によって勝者(次回戦へ進むチーム)を決定することがある
・「落雷発生時の試合運営に係る判断について」2026年度リーグ冊子P12(6)に準ずる
・「熱中症対策による中断再開規定」2026年度リーグ冊子P13(7)に準ずる
- 35) 電子通信機器に附帯しているものによるものも含めてテクニカルエリア内(ベンチを含む)においては、いかなる撮影(写真、ビデオ)も認められない

12. 規律・フェアプレー

- 36) 大会参加選手及び指導者は、競技規定を遵守し、JFAサッカー行動規範に則り大会に臨むこと
- 37) 選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対してもリスペクトの態度と精神で臨むこと
- 38) 応援者(含、保護者)は、少年少女スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること

13. 疾病予防

- 39) 選手・指導者は、身体に異常を感じた場合には、参加出場することのないようにすること
- 40) 主催者側では選手等の負傷時に一切の責を負わない 初期救急対応は各チームが責任を持って行う 各チームにて救急箱などを用意し、準備しておくこと

14. その他

- 41) 全会場において、全ての車に駐車証を掲示/会場近隣の路上駐停車禁止/ゴミの持ち帰りなどを各団の責任で徹底すること
- 42) 大会運営上の問題を起こした場合には、大会本部または4種委員会に諮り、所属団に対し厳しい処分が課される
- 43) 選手等の大会本部への挨拶はご遠慮ください(大会運営の妨げとなる場合があるため)

15. 今大会の問合せ先

一般社団法人神戸市サッカー協会4種委員会
全日本U-12サッカー選手権大会・神戸市予選
担当: 宮本 雄介 (連絡先: zennichiul2kobe@outlook.com)

以 上